

日本社会福祉学会 70 回秋季大会

「社会福祉学における研究方法論を考える～評価の具体的な方法～」

「RCT の概要」

東京大学医学部附属病院早期・探索開発推進室 特任講師 新美芳樹

エビデンスに基づいた決定が、医療現場だけではなく、政策決定などにおいても求められるようになってきている。エビデンスにはレベルがあり、エビデンスピラミッドとして階層化されている。エビデンスを作っていく際の研究における一次研究のなかで、ピラミッドの上位に位置するのが RCT（ランダム化比較試験：randomized controlled trial）であり、評価におけるバイアスなどを低減し、因果関係が検証できる可能性がある。本発表では RCT について概説を行う。